

令和6年度 施設自己評価表 正常例②を評価してください。

評価者：読影医名			施設コード						
評価項目	評価摘要区分			前壁			後壁		
	標的領域			U領域	M胃領域	L領域	U領域	M胃領域	L領域
撮影体位の正確性 (標的部位の描出能) ①	基準8体位	a	良く見える (概ね90%以上が描出されている)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)
		b	見える (概ね80%以上が描出されている)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
		c	見えにくい (描出領域が80%未満である)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	追加撮影	a	追加撮影の目的が殆ど達成されている	1	1	1	1	1	1
36点		b	追加撮影の目的が達成されていない	0	0	0	0	0	0
粘膜描出能 ②	基準8体位	a	良く観察できる (粘膜面描出が90%以上が観察できる)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)
		b	観察できる (粘膜面描出が60%以上が観察できる)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
		c	観察しにくい (粘膜面が描出されていない)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	追加撮影	a	良く見える (粘膜面描出が90%以上が観察できる)	1	1	1	1	1	1
36点		b	見えにくい (粘膜面が描出されていない)	0	0	0	0	0	0

評価者：撮影技師名	
-----------	--

撮影技術				画質評価			
撮影順序	a	ガイドラインを遵守	10	鮮鋭性・粒状性	a	全画像良好	10
	b	ガイドラインとの相違が1カ所	8		b	ほぼ良好	8
	c	ガイドラインとの相違が2カ所以上	6		c	やや不良	6
空気量	a	全画像良好	10 (9)	濃度・コントラスト	a	バランスが良い	10 (9)
	b	ほぼ良好	8 (7)		b	やや劣る	8 (7)
	c	やや不良	6		c	バランスが悪い	6

項目	撮影体位の正確性 ①	粘膜描出能 ②	撮影技術・画質評価 ③	総合計
点数小計				
総合評価	A (優) : 総合計点数80点以上		施設自己評価	評価者
	B (良) : 総合計点数70点以上			
	C (可) : 総合計点数60点以上			
	D (不可) : 総合計点数60点未満			